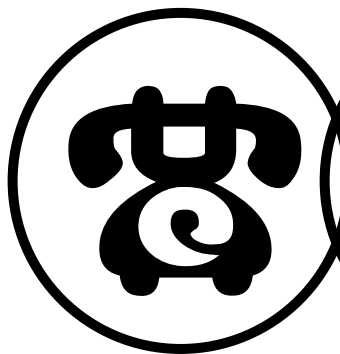


救命講習会を受講しましょう

○救命のリレーについて

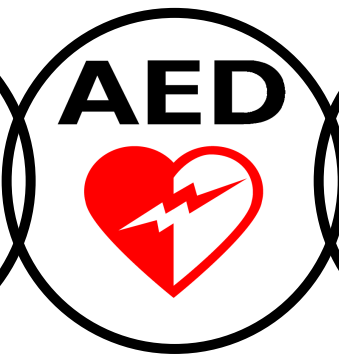
現在、救急車が現場に到着するまで全国平均で6分以上かかるといわれています。倒れた人を見つけたり、急にその場で意識を失った人が居た場合に救急車が到着するまでの間、その場に居合わせた人が何もしなければ、助かる命も助けることが出来ません。呼吸や心臓が止まった人の命を救うには何をすればよいのでしょうか。下の図のように、早い通報、早い応急手当、早い救急処置、早い医療処置と4つの要素がうまくつながって命を助ける・・・これが「救命のリレー」です。しかも、救命のリレーの4つの要素のうち2つは、居合わせた人、つまり、「あなた」の手にかかっているのです。まずは「あなた」が、119番通報し、応急手当を始めることでこの大切な命のリレーをスタートさせてください。

早い通報



おちついて、はっきりと119番に通報する。

早い応急手当



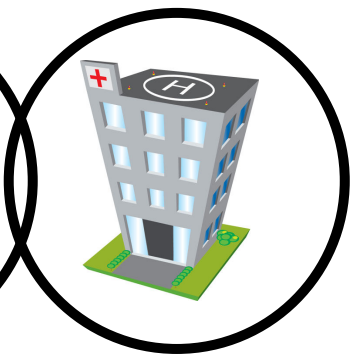
救急車の到着前に心肺蘇生法、AEDなどの応急手当を行う。

早い救急処置



救急救命士等の行う高度な救急処置

早い医療処置



医療機関における医療処置

○救命講習会について

消防署では毎月、救命講習会を実施しております。各消防署までお気軽にお申し込みください。また、消防本部の公式ウェブサイトにも心肺蘇生法とAEDの取扱いについての動画を掲載しておりますので、ご覧ください。